

- [小泉政権時代（2002～2005年）](#)
 - [衆議院・憲法調査会基本的人権の保障に関する調査小委員会（2002/03/14）/大出彰議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2002/10/31）/千葉景子議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2003/07/17）/千葉景子議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・決算委員会（2004/03/08）/円より子議員（民主党所属）](#)
 - [衆議院・法務委員会（2004/06/02）/松野信夫議員（民主党所属）](#)
 - [衆議院・法務委員会（2004/11/17）/藤田一枝議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・憲法調査会（2005/03/02）/高野博師議員（公明党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2005/03/18）/浜四津敏子議員（公明党所属）](#)
 - [参議院・外交防衛委員会（2005/04/26）/犬塚直史議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2005/03/18）/千葉景子議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2006/06/13）/高山智司議員（民主党所属）](#)
- [安倍政権・福田政権時代（2006～2008年）](#)
 - [衆議院・決算行政監視委員会（2007/04/19）/岩國哲人議員（民主党所属）](#)
 - [衆議院・法務委員会（2007/10/31）/矢野隆司議員（自民党所属）](#)
 - [参議院・少子高齢化・共生社会に関する調査会（2008/04/16）/手塚和彰青山学院大学教授](#)
- [麻生政権時代（2008年～）](#)
 - [衆議院・法務委員会（2008/11/18）/滝実議員（無所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2008/11/27）/丸山和也議員（自民党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2008/11/27/午後）/松野信夫議員（民主党所属）](#)
 - [参議院・法務委員会（2008/11/27/午後）/丸山和也議員（自民党所属）](#)

小泉政権時代（2002～2005年）

衆議院・憲法調査会基本的人権の保障に関する調査小委員会（2002/03/14）/大出彰議員（民主党所属）

当該質疑

- [重国籍容認の請願について](#)
- [二重国籍を求める権利があるのでは？](#)

参議院・法務委員会（2002/10/31）/千葉景子議員（民主党所属）

当該質疑

- [北朝鮮による日本人拉致事件の被害者について](#)
- [拉致事件被害者の重国籍問題について](#)

参議院・法務委員会（2003/07/17）/千葉景子議員（民主党所属）

当該質疑

- [1985年の国籍法改正で重国籍を認めない方向に改正した理由](#)
- [重国籍を認めてしまってもいいのでは？](#)

参議院・決算委員会（2004/03/08）/円より子議員（民主党所属）

当該質疑

- [フランスとの重国籍者からの要望](#)

衆議院・法務委員会（2004/06/02）/松野信夫議員（民主党所属）

当該質疑

- [どういったケースで二重国籍が発生しているか？](#)
- [重国籍者の統計数字](#)
- [政府は重国籍者をどのように把握しているのか？](#)
- [何故、政府は重国籍を容認しないのか？](#)
- [旧国籍法の時代に重国籍になった場合について](#)
- [国籍選択制度について](#)
- [今までの質疑の中間取りまとめ](#)

[親の介護のために帰国する元日本人の便宜はどうなっているのか？](#)

- [元日本国籍保持者の帰化について](#)

衆議院・法務委員会（2004/11/17）/藤田一枝議員（民主党所属）

[当該質疑](#)

- [重国籍に関する請願について](#)
- [重国籍が国際的に容認の傾向にあるという認識について](#)
- [重国籍に関する国民的議論を深めるという事について](#)
- [重国籍がもたらす弊害について](#)
- [日本にいる重国籍者の数について](#)
- [国籍選択の通知について](#)
- [重国籍容認の国家の側のメリットについて](#)
- [国籍と人権の関係](#)

参議院・憲法調査会（2005/03/02）/高野博師議員（公明党所属）

[国会質疑/憲法調査会](#)の項目を参照。

参議院・法務委員会（2005/03/18）/浜四津敏子議員（公明党所属）

[当該質疑](#)

- [国籍選択制度の運用について](#)
- [重国籍容認の要望のケース](#)
- [治安や安全保障よりも人権を重視すべきでは？](#)

参議院・外交防衛委員会（2005/04/26）/犬塚直史議員（民主党所属）

[当該質疑](#)

- [社会保障協定の締結について](#)
- [欧州各国との社会保障協定の締結について](#)
- [アジア諸国との社会保障協定について](#)
- [中国へのODAは形を変えて継続するのはどうか？](#)
- [社会保障協定における負担軽減額について](#)
- [日本の二重国籍に関する取り組みについて](#)

参議院・法務委員会（2005/03/18）/千葉景子議員（民主党所属）

[当該質疑](#)

- [重国籍問題について](#)
- [外国人問題PTでの取り組みについて](#)

参議院・法務委員会（2006/06/13）/高山智司議員（民主党所属）

[当該質疑](#)

- [国際私法のあり方について](#)
- [無国籍児の問題について](#)
- [外国人の子供への教育について](#)
- [重国籍の弊害について](#)
- [徴兵制度との兼ね合いでの重国籍の弊害について](#)
- [複数旅券の問題について](#)

安倍政権・福田政権時代（2006～2008年）

衆議院・決算行政監視委員会（2007/04/19）/岩國哲人議員（民主党所属）

[当該質疑](#)

- [重国籍問題について](#)
- [諸外国における重国籍の法制度について](#)

[重国籍者が問題を起こした事はあるのか？](#)

■

衆議院・法務委員会（2007/10/31）/矢野隆司議員（自民党所属）

[当該質疑](#)

- [不法滞在者半減計画について](#)
- [上陸審査について](#)
- [重国籍者の国政立候補について](#)

参議院・少子高齢化・共生社会に関する調査会（2008/04/16）/手塚和彰青山学院大学教授

[当該質疑](#)

- [外国人の在留における専門職種と単純労働について](#)
- [欧州における外国人労働者の受入れ問題](#)
- [ドイツにおける外国人労働者問題と重国籍](#)
- [ドイツの外国人労働者の雇用条件](#)
- [スウェーデンやフィンランドの移民受入状況](#)
- [日本への外国人の受入れについて](#)
- [少子高齢化社会の問題について](#)
- [女性が生涯働ける環境に](#)
- [外国人労働者を受け入れる必要があるか？](#)
- [日系人の問題について](#)
- [子供の学校の義務付けの重要性について](#)

麻生政権時代（2008年～）

衆議院・法務委員会（2008/11/18）/滝実議員（無所属）

[当該質疑](#)

- [国籍法3条1項を設けた経緯](#)
- [偽装認知が生じる恐れがあると主張してきた法務省](#)
- [DNA鑑定について](#)
- [二重国籍との関連性](#)
- [血統主義の外国での事例](#)

参議院・法務委員会（2008/11/27）/丸山和也議員（自民党所属）

[当該質疑](#)

- [参考人への質問事項](#)
- [世界の中で日本的な戸籍というのはどのように位置付けされるのか？](#)
- [二重国籍の問題について](#)
- [非嫡出子差別の問題](#)

参議院・法務委員会（2008/11/27/午後）/松野信夫議員（民主党所属）

[当該質疑](#)

- [違憲判決を受ける前に法改正すべきだったのでは？](#)
- [弁護士時代の具体的経験](#)
- [胎児認知のケースと生後認知のケースでの差別は解消したのか？](#)
- [認知のみにより国籍取得を認める旨の法改正が行われている諸外国の例](#)
- [平成十五年の時点で違憲になった事への解釈](#)
- [偽装認知と偽装結婚の立件件数](#)
- [「二重国籍」問題について](#)

参議院・法務委員会（2008/11/27/午後）/丸山和也議員（自民党所属）

[当該質疑](#)

- [最高裁判決と民法900条の関係](#)

「家制度」の名残と民法900条問題

-
- 最高裁判決は司法権を逸脱しているか？
- 日本の国籍法上の「血統主義」
- 偽装認知問題について
- 窓口での運用は大丈夫か？
- 戦前の国籍法について
- 「二重国籍問題」について
- 「二重国籍問題」に関する実際の運用
- 胎児認知について